



## 2025年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月14日

上場会社名 株式会社ありがとうサービス

上場取引所 東

コード番号 3177 URL <http://www.arigatou-s.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 井本 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 志岐 雄一

TEL 0898-23-2243

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日～2024年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	7,792	10.6	634	35.8	673	25.9	424	30.4
2024年2月期第3四半期	7,047	5.0	467	14.3	534	14.8	325	1.9

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 514百万円 (27.9%) 2024年2月期第3四半期 402百万円 (6.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	459.80	
2024年2月期第3四半期	352.61	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	6,265	3,141	46.3
2024年2月期	5,419	2,744	47.5

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 2,899百万円 2024年2月期 2,574百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期				125.00	125.00
2025年2月期					
2025年2月期(予想)				125.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日～2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,850	1.2	734	1.1	835	1.1	362	0.9	392.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期3Q	953,600 株	2024年2月期	953,600 株
期末自己株式数	2025年2月期3Q	30,468 株	2024年2月期	30,468 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年2月期3Q	923,132 株	2024年2月期3Q	923,238 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、雇用・所得情勢の緩やかな改善やインバウンド需要の拡大等により、景気は緩やかに持ち直しております。

一方で、長期化する原材料価格の高騰や物流費用等の上昇に加え、不安定な国際情勢の影響が国内経済に与える影響等、先行き不透明な状況が続いております。

そのような環境の中、当社グループは、リユース事業で、新規出店を支える体制づくり、フードサービス事業で、モスバーガー事業の人材育成、地方創生事業では稼働予定施設の準備に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間は、リユース事業で8月に1店舗（ブノンペン）、9月に2店舗（都城市）、10月に1店舗（ブノンペン）を新規出店しました。フードサービス事業で6月に1店舗（福岡市）、7月に1店舗（松山市）、10月に1店舗（高松市）を閉店しました。

この結果、当社グループの店舗数はリユース事業108店舗、フードサービス事業26店舗、地方創生事業10施設、合計144店舗となりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高7,792,071千円（対前年同四半期比10.6%増）、営業利益634,385千円（同35.8%増）、経常利益673,485千円（同25.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益424,458千円（同30.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりです。

#### (リユース事業)

ハードオフ事業・ブックオフ事業では、ハードオフ本部・ブックオフ本部の経営理念を現場で行動に移し、店舗運営のスタンダードを実現できる人材育成と新規出店を支える体制づくり、海外供給センター事業では、Mottainai Worldへの視察研修など、人材育成に取り組みました。また、海外事業では、安定した出店ができる体制づくりとバックオフィスの充実に取り組みました。

この結果、売上高5,746,372千円（対前年同四半期比12.8%増）、セグメント利益（営業利益）954,643千円（同20.4%増）となりました。

#### (フードサービス事業)

モスバーガー事業では、店舗改装を行い新しいお客様のニーズに対応できるスペースづくりに取り組みました。新型コロナウイルス感染症の影響が大きかったアルコール類を提供する店舗では客数の回復が顕著であり、これに対応できる体制づくりを行いました。また、3業態3店舗を閉鎖し、営業戦力の集中を図りました。

この結果、売上高1,795,366千円（対前年同四半期比3.7%増）、セグメント利益（営業利益）117,378千円（同25.6%増）となりました。

#### (地方創生事業)

新型コロナウイルス感染症による行動制限がなくなり、お客様にご利用頂き易い環境が整い始めましたが、世界的な資源高騰の影響を受け、エネルギーコストが増加しました。また、2025年から2027年に稼働を予定している複数の施設に対し先行投資を行いました。

この結果、売上高250,332千円（対前年同四半期比12.9%増）、セグメント損失（営業損失）135,179千円（前年同四半期はセグメント損失（営業損失）122,376千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて720,185千円増加し、3,193,984千円となりました。現金及び預金が583,967千円増加し、商品が61,886千円増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて124,902千円増加し、3,071,057千円となりました。有形固定資産が163,683千円増加し、投資その他の資産が36,559千円減少したことが主な要因です。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて845,088千円増加し、6,265,041千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べて381,281千円増加し、1,363,010千円となりました。1年内返済予定の長期借入金が331,394千円増加したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて66,311千円増加し、1,760,117千円となりました。長期借入金が85,295千円増加したことが主な要因です。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて447,593千円増加し、3,123,127千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて397,494千円増加し、3,141,913千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月12日に公表しました「2024年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の数値に変更はありません。また、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,011,645	1,595,613
売掛金	138,452	146,138
商品	1,146,655	1,208,542
その他	183,429	245,601
貸倒引当金	△6,384	△1,912
流動資産合計	2,473,798	3,193,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	920,921	934,075
その他(純額)	717,760	868,290
有形固定資産合計	1,638,681	1,802,365
無形固定資産	34,425	32,203
投資その他の資産		
差入保証金	501,479	508,000
その他	782,064	738,887
貸倒引当金	△10,496	△10,401
投資その他の資産合計	1,273,047	1,236,487
固定資産合計	2,946,154	3,071,057
資産合計	5,419,953	6,265,041
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	67,469	87,674
1年内返済予定の長期借入金	276,648	608,042
未払法人税等	125,133	98,845
その他	512,477	568,448
流動負債合計	981,728	1,363,010
固定負債		
長期借入金	896,043	981,338
退職給付に係る負債	26,854	30,644
役員退職慰労引当金	128,329	104,568
関係会社事業損失引当金	4,300	3,400
資産除去債務	447,195	457,274
その他	191,083	182,891
固定負債合計	1,693,805	1,760,117
負債合計	2,675,533	3,123,127
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	547,507	547,507
資本剰余金	63,507	63,507
利益剰余金	1,983,511	2,292,578
自己株式	△70,666	△70,666
株主資本合計	2,523,860	2,832,927
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,960	32,349
為替換算調整勘定	21,991	34,265
その他の包括利益累計額合計	50,951	66,614
非支配株主持分	169,607	242,372
純資産合計	2,744,419	3,141,913
負債純資産合計	5,419,953	6,265,041

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	7,047,064	7,792,071
売上原価	2,447,792	2,659,928
売上総利益	4,599,272	5,132,143
販売費及び一般管理費	4,132,226	4,497,757
営業利益	467,045	634,385
営業外収益		
不動産賃貸料	39,480	38,413
受取負担金	13,227	14,072
補助金収入	30,865	7,797
その他	28,766	29,722
営業外収益合計	112,340	90,005
営業外費用		
不動産賃貸原価	36,960	36,817
その他	7,676	14,087
営業外費用合計	44,636	50,905
経常利益	534,749	673,485
特別利益		
収用補償金	23,861	-
特別利益合計	23,861	-
特別損失		
固定資産除却損	572	-
店舗閉鎖損失	277	2,831
固定資産圧縮損	12,488	-
特別損失合計	13,338	2,831
税金等調整前四半期純利益	545,272	670,654
法人税、住民税及び事業税	109,961	151,924
法人税等調整額	50,126	33,669
法人税等合計	160,087	185,594
四半期純利益	385,185	485,060
非支配株主に帰属する四半期純利益	59,638	60,601
親会社株主に帰属する四半期純利益	325,546	424,458

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	385,185	485,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,961	3,389
為替換算調整勘定	21,122	26,117
その他の包括利益合計	17,161	29,506
四半期包括利益	402,346	514,567
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,334	440,121
非支配株主に係る四半期包括利益	67,012	74,445

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	148,443千円	160,534千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年3月1日至2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース事業	フード サービス事業	地方創生事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,093,291	1,732,047	221,726	7,047,064	-	7,047,064
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	5,093,291	1,732,047	221,726	7,047,064	-	7,047,064
セグメント利益又は損失 (△)	792,987	93,424	△122,376	764,035	△296,990	467,045

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2024年3月1日至2024年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース事業	フード サービス事業	地方創生事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,746,372	1,795,366	250,332	7,792,071	-	7,792,071
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	5,746,372	1,795,366	250,332	7,792,071	-	7,792,071
セグメント利益又は損失(△)	954,643	117,378	△135,179	936,842	△302,457	634,385

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。